

2020年4月29日

朝夜の祈禱会の皆様、

主を讚美致します。

明日は休日のため祈禱会はお休みです。

しかし、このような時ですので、少しでも日々の霊の糧になればと思い、祈禱会のレジュメを配信致しました。

【テーマ】「知恵ある30の言葉」—第30番目の言葉—

今朝が「知恵ある30の言葉」の最終回となります。

先週からの続きで、「**幸せな生活のために**」を学びます。

【聖書のみ言葉】

箴言 24:21-22 を読みましょう。

【テキストの解説】

わが子よ、これまで勧めてきたように(24:13-20)、主と王とを恐れなさい(21)。ここでの「王」とは、主が、この世で命と死を分けるご自身の支配を行う働きに任命された器のことです(箴言 16:10-16)。そのような王の思いは主のみ旨と一致しているもので、この世における彼の王座は、天における神の王座を反映します(ローマ 13:1-5; テトス 3:1; 1 ペテロ 2:13-17)。このような王は、究極的にはイエス・キリストのことです(黙示録 19:16)。親は、「わが子よ」と語りかけることによって、わが子が神の支配のもとに身を委ねるように勧めています。そして、それは悪を行う者と交わってはいけないという勧めにもつながります。なぜ親はわが子にそのように勧めるのでしょうか？それは、主と王が悪を行う者にもたらす裁きが、確かであり、突然であり、誰もその終わりを知らない程に広範囲に及ぶからです(22)。

【適用】

希望ある将来を迎えたいですか？希望に満ち溢れて生活したいですか？七度倒れてもまた起き上がれるようになりたいですか？災いでつまずきたくないですか？私たちに対して悪を働く者が倒れる時でも自制を与えられたいですか？悪を行う者に対して憤りと妬みではなく赦しをもって関わりたいですか？(箴言 24:13-20) もし、そうならば、悪と悪の方法によるのではなく、主と(主のみ旨に反しない限り)この世の指導者の支配に身を委ねて生活しましょう。私たちの究極的な王はイエス・キリストです。イエス様は私たちを愛し、豊かな命、永遠の命へと導くことを願っておられます(ヨハネ 10:10)。悪の結末は滅びです。しかし、主の賜物は最終的にはイエス・キリストにある幸せな生活です。イエス様に従うことができるように、祈りつつ生活しましょう。

【祈り】

下記の祈りの課題を覚えて祈りましょう。その他にも個人的な祈りの課題がありましたら、祈りましょう。

ありがとうございました！

また次週の祈禱会に配信します！

百合丘キリスト教会

川井信雄

(「祈禱会の時間です！」の受信をご希望の教会員の方には転送して下さい。その他の方で、通常祈禱会に来て下さっている方にもどうぞ。その際、次回直接メールできるように、私にも CC して頂ければ感謝です。)